

發行兼編輯人

川崎文治

本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所



刊夕日四月八

定一都金貳錢 廣五五十二 休日曜大祭 福島縣石城郡平岡長橋町三五 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

常盤新聞社主催
自來轉車遠乘會
來濱を歓迎す

株式會社 四倉銀行
四倉電氣株式會社
萬年工業社
磐城銀行出張所
四倉運送倉庫株式會社
磐城セメント工業株式會社

開院廣告

齒科一般
齒科 鈴木醫院
鈴木健太郎
平町田町驛前大通り

福運

開店五週年紀念に
今日から八月五日迄の
御最負様に福引を進呈
賞品 時計、洋品、其他數々
鳥料理 初音
新田町南裡(電話二三三六)

吉田眼科醫院

移轉廣告
今般都合により左記へ移轉致しました
平町役場前大通り
仲里文平
辯護士 法學士

お盆提灯製作
戒名人迅速安價
紋入技術優秀
流行珍型
種々入荷
岐阜提燈販賣
平ガ提灯店

加藤營業所

貸家廣告
一、停車場前旅館水道造作
一、内郷村小島紳士向住宅
一、八疊、六疊二間物置風呂
一、場附一ヶ月金拾貳圓
一、平劇場ワキ紳士向三間
一、金十五圓
一、同 勤人向金十圓
一、同 勤人向金十圓
一、同 勤人向金五圓
一、同 勤人向金五圓
一、同 勤人向金十圓
一、北白銀町同金八圓半錢

附屋外活動寫眞
日本度量衡協會福島支部石城部會
福島縣計量器組合石城支會
會期 大正十五年八月十日 夜八時より十時迄
會場 平町南町 公會堂
メートル法展覽會 觀覽 無料
主催 日本度量衡協會福島支部石城部會
後援 平町警署 平町役場

外科專門 入院應需
上田外科醫院
平町南町 電話一二九番

衛生親玉 麥湯接待
御通行の節はごなれども
澤山めしあがつて下さい
月見町 喜多林之助
岩石材店

寄書 榮養療法(四)
羽岡老人
尙ほ牛乳は單味よりもパン
カステラー、オードミル、
又は道明寺干飯と共に用ゆ
ると其吸收率を増すのであ
る、其飲用は成るべく主食
の間早朝空腹時朝十時午後
三時就寝前を選ぶべきも胃
がたぶつき切つて困るには
食後直ちに飲用させるがよ
い、牛肉は蛋白は富むも肺
病患者の食餌として缺く可
からざる者ではない、若し
余裕あらば鮭鱒の如き脂
肪に富める魚類を食膳に上
ぼす事が各國共推奨せられ

貸借對照表
(大正十五年上半期)
資本金 500,000.00
諸積立金 200,000.00
退職給與扶助基金 80,000.00
假預り金 2,860.00
掛買手形 6,350.00
支拂手形 6,500.00
未拂配當金 500.00
前期繰越金 8,600.00
当期利益金 17,900.00
合計 790,000.00

未拂込株金 37,500.00
土地建物什器 2,500.00
機械 1,500.00
配電線路 1,500.00
貸付器具 5,300.00
倉庫品 5,300.00
假借手形 5,500.00
未收入金 2,300.00
未取手形 2,300.00
未經過保險料 3,500.00
預金及現金 3,500.00
合計 790,000.00

右之通り二候也
四倉電氣株式會社
取締役社長 新妻盛

くビタミンに富めるもの例
へは新鮮なる綠色豌豆キヤ
ベツの新鮮綠葉にんじん、
ちさね、馬鈴薯、ほう
れん草、さつまいも、がビ
タミンに富むと云ふ事が注
意すべき事である、從來多
數の粗食階級に恩恵を與へ
つゝあつたのが學問の進歩
に由りて明らかになつたの
である、以上は食餌療法の
概要であるが献立には各人
の好みに従つて毎常變更す
るが宜らしい普通食飲ある
ものには其食欲に任かせて
置けば宜ろしく唯つとめて
食養上効なき食品の攝取を
禁すべである (つゞく)

本社主催の 自轉車遠乗會

後援 平自轉車商組合
四倉へ炎天強行

▼期日……八月八日(日曜日、舊曆七月一日)
▼集合……午前七時迄平商業學校々庭
▼出發……午前八時(花火合圖)
▼目的地……四倉海岸
▼餘興……福引、マラソン、相撲其他
▼會費……五十錢
▼締切……八月五日
▼其他……晝食を呈し各商店よりの寄贈景品を分興、救護班同行
—會員券は各自轉車店にあり—

梅トルと澁茶

「時」ある暑い日の午後
「場所」梅トル展覽會事務所
「人物」關内庄一、鈴木長三郎、諸橋守治、坂田榮助、堀喜一、宗像國治

事務所に當てられた日本座敷、中央に机一脚あり床の間の邊りに梅トル展に出陳すべき宣傳ポスター、其他の印刷包み山積、案内狀の書き反古其他の紙片散亂せる中に鈴木机に向つて筆を走らすこぐさ、關内、坂田、堀、宗像夫々よき所に座を占め書類と首引きのていにて幕開く諸橋登場、呼ぶ)

關内「谷口の懇親會もさうだが、新舞子の園遊會にも一つ奇抜に遣つてのけて縣下の同業者をアツト云はせ度いものだ、どうだ何か趣向はないかね」

坂田「勿論アツト云はせずには置かないが、那役所のケヤキの老木の積量を早速梅トル化したんだぞあ當意即妙、觀覽者の喝采を博する事受合だ」

大越中佐の 活動寫眞製作

大越中佐銅像建設事業に對し不斷の努力を續けてゐる平町舊城趾元磐城中學校長植竹源太郎氏は此程中佐戦死直前の所屬部隊であつた名古屋第六聯隊に赴き中佐の銅像建設事業に就て澁谷聯隊長に應援を申込んだ處同聯隊區管内の豫備將校にも亦交渉中である云ふが一方參謀本部に於ては明年の陸軍記念日(三月十日)迄に間に合ふよう中佐の活動寫眞を製作すべく着手した由で植竹氏よりも各種の參

宮崎氏記念品 平檢事局宮崎檢事は過般の司法官移動で青森地方裁判所次席檢事に榮轉し不日赴任の筈であるが平町有志家は同氏に記念品を贈る可く目下奔走中である

考資料を提出したとのことである

法外な高値 山の手の蠶況

石城郡唯一の夏蠶飼育地である三坂澤渡村方面夏蠶概況は目下三齡から四齡で成績頗る良好なるも桑葉に不足を來し一貫九十九錢とい

堀「夫れに觀覽者の体重競べ等も呼び物の一つだらうと思ひますネ」

宗像「餘んまり呼び物が多過ぎる爲めか私の郷里からも會員になつて居る親類の者達が皆やつて來るそうぞ私んどこなんか旅館以上のテンテコ舞ひなんかは迷惑至極でさあネ」

坂田「何んにしても平の町へ人が集つて來なくつちやあ景氣は出ない、今度の催しで町へ落ちる金も仲々少くはあるよ」

關内「其通り、其通り、俺達は町から感謝狀貰つておいてネ」

鈴木「感謝狀を貰はなくつたつて結局町へ落ちた金は廻り廻つて俺達のフトコロへも這入ると云ふものサ」

諸橋「さあ、イツの事かネ而しさう思ふだけでも俺達の努力はあきらめがたくサ一つ梅トルを上げてシブ茶でも飲むかハッハ……」

——同大笑ひで幕——

財務主任視察 石城郡内各町村財務主任より成る平財務協會では去る五月の總會に於て將來町村財務



絹物のり付け方

洗濯をせえた絹物にのりをつけた時は次のような材料をつかかねばなりません

一、普通着尺絹織物にはゼ

貝島翁視察 福島炭礦へ

九州の炭礦王貝島太助翁は三十一日石城郡赤井村の福島炭礦に來り同炭礦坑内を視察して歸郷した右は表面福島炭礦の石炭よりコークスが製造し得る見込みあらば買炭契約をなすためである

戀愛關係の 自殺が多い

平署羽岡警察署の語る處に依れば本年一月から六月までの管内取り扱ひの自殺者は一月と二月が各々一名三月の四名、に五月の六名、六月が四名、で合計十六名や男十名、女六名、年齢に立至ると男女を問はず二十歳から三十歳位までが一番多いところから觀ると男女の戀愛關係が主因をなしてゐる事が判ると

旅客列車 平附近丑の日

今日日は平町附近は土用丑の日といふので例年乗客がラチン八匁、ぎんじょうふ二匁、水三升の割か又は布ノリ九匁を水三升の割にどいたものを用います。シユスはトラガカントゴム十五匁にゼラチン四匁水三升の割合にします、羽二重やタフターのような薄地のものはゼラチン五匁二枚位を煮溶して水三升位にうすめて

輻輳するため水戸運輸事務所では平原ノ町間に客車を増結した

小鳥の巣箱 町會の決議で 今秋設置する

縣保安課では信天山公園外敷ケ所に小鳥の巣箱を設け年々好成绩を收めて來たが石城郡四倉町では白砂青松の海岸一帯に小鳥の繁殖をはかりたいとて町會で決議の結果出來得る限り應援する事となつたので保安課では賛同し今秋は多數の巣箱を備へる事となつた

四倉海岸に 小鳥の巣箱

縣保安課では信天山公園外敷ケ所に小鳥の巣箱を設け年々好成绩を收めて來たが石城郡四倉町では白砂青松の海岸一帯に小鳥の繁殖をはかりたいとて町會で決議の結果出來得る限り應援する事となつたので保安課では賛同し今秋は多數の巣箱を備へる事となつた

方のないことせう、大内先生の先頭で千鳥ヶ岡公園へ散歩に出かけました、眺めのよい所だが霧が深いので思ふやうでありませんでしたが、午前六時當番の組分けが發表されておました私どもは一組八人の所で五組まで分れ、それに先生もお一人づつ加はつてゐます、先生の御仕事としては炊事會計が引地先生で私どもが毎日食べてゐる料理は先生の手によつて調理されてゐます、婦人に劣らぬ料理法の熱練、八日間にはわたる献立の變化連絡はグイタタミを考慮して遺憾なく好評を博してゐます、庶務監督は野目先生と萩生田先生で我々の八日間は衛生第一の生活ですから食物の攝生は勿論、水泳時間の限定

郡農評議員會 石城郡農會評議員會は三日午前九時から元郡會議室に開き本年度追加更正豫算、會長選舉規程一部改廢の件を協議し午後一時から總會を開催した

平町人事 出生

△一丁目二一 和田長治氏二男男男
△南町八 齊藤吉次氏長男男男